

ポリテクセンター修了者の活躍事例

①ポリテクセンター荒尾 溶接エンジニア科
令和4年6月修了 博陽工業株式会社 入社
Mさん【前職 サービス業】

ポリテクセンター荒尾での訓練

Mさんが学んだポリテクセンター荒尾の溶接エンジニア科は、金属加工分野の各種溶接（被覆アーク溶接、炭酸ガスアーク溶接、TIG溶接）等の知識技能を習得し、溶接、鉄工・製缶、板金組立、金属製品製造等の関連職務での就職を目指す、実学一体となった訓練を展開しています。

○本人のコメント

入所前はサービス業で仕事をしており、製造業での職務経験はありませんでした。鉄骨製作に携わっており、被覆アーク溶接、クレーン・玉掛けといった荷役関係の資格等、職業訓練は全体的に仕事で役立っています。

就職先企業での活躍

博陽工業株式会社（熊本県熊本市北区）

空港のターミナルビル、大型商業施設、工場といった建築物の鉄骨を製作しています。

TAKUMINO GROUPの一員で、国土交通大臣認定「Hグレード」認定の鉄骨製作工場です。



同社の業務内容

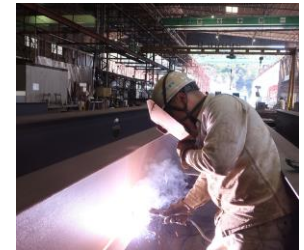
H形や角形等の鋼材を加工して、建築物の柱や梁となる鉄骨を製作しています。鉄骨は、CAD入力、切断、孔明、組立、溶接、検査、塗装等の工程を経てつくられ、強固であるとともにしなやかで高い信頼性が求められます。熊本空港、サクラマチクマモト、肥後銀行本店等での多数の実績があります。



職場での活躍

鉄骨の組立工程に従事しています。

高い溶接品質を得るため、資格取得にも取り組んでレベルアップに努めています。
（写真は被覆アーク溶接）



上司からの声

ものづくりへの姿勢が前向きで、職業訓練で得た専門知識や資格は仕事に直結しています。

職業訓練の修了者は熊本工場以外にも大分工場でも活躍しています。

